

勝山市制60周年 前夜祭 盛大に開催！

8月31日に勝山市制施行60周年を祝う前夜祭が市民会館大ホールで開催されました。

第1部として「地域芸能の競演」、第2部は中尾彬・池波志乃夫妻と山岸市長のステージ対談が行われ、約600名の観衆が前夜祭を楽しみました。



第1部 「地域芸能の競演」

- ①勝山高校日本文化部の若さあふれる演奏
- ②③野向町大日太鼓のキレイのある演奏と、ベテランの息の合った演奏
- ④特別ゲストの川畑さおりさん（鹿児島県喜界島）による「奄美の島唄」が聴衆を魅了
- ⑤⑥勝山左義長ばやし保存会による庄巻の演奏



第2部 かつやま大使&山岸市長ステージ対談



勝ち山「おろしそば大使」の中尾彬・池波志乃夫妻と対談



勝山の食や、ふるさとについて、終始なごやかで笑顔の絶えない対談でした



勝山市が誕生してから60年

市制60周年記念式典を挙行政



■厳粛に開催
 昭和29年9月1日に1町8ヶ村が合併し現在の勝山市が誕生しました。
 本年は合併から60年目にあたり、市制施行日の9月1日に記念式典が厳粛に挙行政されました。
 式典には来賓や関係者、一般市民の方など約450人が出席しました。
 山岸市長は式辞の中で、「市民がふるさとを思う熱意と努力が原動力となり、勝山市を発展させてきました。これからも市民力、地域力をさらに高め、小さくてもキラリと光る誇りと活力に満ちた、ふるさと勝山を実現していきたいま



す。」と述べました。
 式典では市政発展に貢献された36の個人・団体（4・5P参照）が表彰されたほか、市が委嘱している「かつやま大使」全11組からお祝いビデオメッセージが披露されました。
 また、市民合唱団「かがやき」の皆さんによる「勝山市」と述べました。



制祝賀の歌」など4曲が披露されました。
 ①特別表彰の様子
 ②東京奥越経経済同友会よりゆめおーれ勝山へ展示用ガラスケースの寄贈を受けました
 ③市民合唱団「かがやき」による勝山の歌披露
 ④かつやま大使の皆さんからのお祝いメッセージ上映